

MABI PAPERは#おかやま JKnoteの高校生目線で被災地や支援者の声を届ける新聞です。

MABI PAPER

TAKE FREE

発行#おかやまJKnote
〒700-0026岡山県岡山市北区
奉還町3-1-30 SGSG
info@jknote.work
www.jknote.work

真備復興体感度2割 (前編)

メディアを通して真備を見ていると、夏休みを通してボランティアが入ったり、お店が徐々に再開していたりして、真備の復興はとても進んでいるように感じた。しかし、今回（10月20日土曜日）の取材で真備を訪れ色々な方にお話を伺ったところ、復興体感度はほぼ全員が2割くらいと答えられた。なぜ「2割」なのか、2回に渡って紹介したい。（大原綾華）

◆岡田小学校避難所



避難所で活動される太田さん

岡田地区まちづくり推進協議会の太田裕之さんにお話を聞いた。実際に68人がまだ生活しているようだ。真備復興体感度2割だという。目の前からゴミが消えただけで同時に人も消えた。避難所から家に帰る際、二階の電気がついてる家は片手で数えることが出来るくらいだという。個人的に欲しいものを聞くと、「信頼できる仲間」とのこと。天災なので物が無いのは当たり前だが、元どおりにすることが復興なのではなく、人との繋がりが深まれば街の活気が出てくる。



稲刈り中にお話をうかがいました

◆被災されなかった農家の方

被災した知り合いがどこに行っているかわからない。被災した人とそうでなかった人との意識の差があるかも。被害にあってない地区では稲刈りのシーズン。昨年と比べると収穫量は少ないそうだが、たくさん実っているようだった。

◆神原呉服店

復興の現状は場所によって格差があるみたいだ。若者ならまだしも老人2人でこれからどうしようかと頭を抱えている人が多いという。特に服部地区はひどいそうだ。アクセスが悪いため、支援物資等も送ることが難しいそうだ。

清音駅からは相変わらずアクセスが悪い。炊き出しを川辺地区してほしい。

中学生小学生は仮設が小学校中学校のグラウンドにあるため、窮屈だという声も聞いた。わざわざ避難した遠いところから学校に通うためには朝5:30に起きないと間に合わないところがあるらしい。川の周辺に国が堤防をつくる予算で500億予算でするらしい。被害にあっていない家もリフォームしたお家も。



◆おもちゃ病院

被災前は真備の児童館でおもちゃ病院をおこなっていたボランティアの神原さん。今はご自身の呉服店で第3土曜日に開催している。被害にあったおもちゃ達も病院へ連れて行ってあげよう！

第3土曜日に神原呉服店（真備町市場46）で行っている。

おもちゃの修理をする様子

おっぴまつり 高城さんにおく

Q:なぜ秋祭りをしようと思いましたか？

7月末、岡山次世代スクール協会で夏休み中、小学生の居場所作りのサポートをしていました。8月半ばには、中高生対象の居場所作りのため、真備公民館にて勉強するための自習室を開設しました。9月に入り「勉強」という形ではなく「学校の中だけではできないことをするための場所」に方向転換する中で、真備の子が主役になれて、一緒に出来ることはないかということを考え、子どものための秋まつりを開こうと思いました。

Q:どういう祭りにしたいですか？

小中高生という「幅広い世代の子ども」が対象で、かつ「子どもが企画に参加できる」イベントが今までなかったの、チャリティーイベントの要素も入れていきたいです。また、今回の豪雨で、ボランティアをしたくてもできなかった市外の中高生達にも手伝って欲しいです。支援のひとつの形として模擬店などを出してくれてもありがたいですね。(市外の中高生のボランティア募集しています)

▼ 日時 ▼

11月18日(日) 10時～17時

▼ 場所 ▼

真備公民館 (岡山県倉敷市真備町箭田1685)

▼ 主催 ▼

岡山次世代スクール協会

▼ 後援 ▼

倉敷市教育委員会、岡山県教育委員会

▼ 問い合わせ先 ▼

事務局 高山 和成

TEL : 080-3888-9433



イベントのロゴマーク

イベント情報

真備地区で子育てを楽しくしていくための「ペアレントプログラム」

主催：特定非営利法人アスペ・エルデの会

日時：11月11日、11月25日、12月16日、
1月6日、1月20日、2月3日いずれも
(日)13：00～15：00

場所：真備公民館 (箭田)

対象：幼児～小学生の子を持つ保護者

内容：子育てに難しさを感じる保護者のための勉強会 (メンタルヘルス改善含む)

講師：原田新先生 (岡山大学学生支援室)

辻井正次先生 (中京大学現代社会学部教授)

参加費：無料

定員：10名

申込方法：ryouiku@story-okayama.co.jp

件名「ペアプロ申込み」メール送信

その他：定員に達し受講できない方のみご連絡
します。託児検討中

MABI PAPERは毎月2回発行

第10号 11月18日(日)

第11号 12月1日(土)

★掲載希望・配布協力・協賛協力のお問合せ

メール→info@jknote.work

★MABI PAPER特設サイト

https://peraichi.com/landing_pages/view/mabipaper

◀MABI PAPER配布場所▶

真備公民館箭田分館、岡田小学校避難所
園小学校仮設住宅、神原呉服店、日の丸タクシー
車内(真備町内)、宮脇書店総社店、
やま幸(岡山市北区)、SGSG事務局(岡山市北区) その他拡大中

協賛金募集 MABI PAPER活動へのご支援をお願いします
【振込先】

ゆうちょ銀行 記号15410 番号40573851
(他金融機関より) 【店名】五四八 普通 4057385
一般社団法人 SGSG ジャイジ-イジ-